

社会貢献活動（地域ボランティア活動）の実施報告

（一社）旭川林業土木協会

活動内容	「外国樹種見本林」の環境整備を実施
1 実施年月日 2 実施場所 3 参加者 4 活動内容	<p>1 実施年月日 : 令和4年6月6日(月)</p> <p>2 実施場所 : 北海道旭川市神楽 上川中部森林管理署管内 神楽国有林363林班(外国樹種見本林)</p> <p>3 参加者 : 会員企業21社及び事務局 110人</p> <p>4 活動内容 旭川市街南部には、上川中部森林管理署が管理する約15haの「外国樹種見本林」がありますが、旭川出身の作家、三浦綾子の代表作「氷点」の舞台ともなっており、見本林に隣接して「三浦綾子記念文学館」が設置されています。また、平成30年には「北海道遺産」にも選定されています。このため、森林レクリエーションや市民の憩いの場となっており、多くの観光客も訪れます。 当協会は、平成26年に上川中部森林管理署と「社会貢献の森における森林整備活動協定」を締結しており、毎年、環境整備活動を実施しています。 今年も、新型コロナウイルス感染症対策を講じながら、会員企業などから110名が参加し、環境整備を実施しました。 開会式では、当協会の新谷龍一郎会長から、「住民や観光客がゆっくり散策できるように事故なく林内整備に当たってほしい」との挨拶の後、近藤昌幸上川中部森林管理署長から「森林環境の維持・保全に感謝、これからも協力願う」旨のご挨拶をいただきました。 9回目となる今年は、木材チップ40m³を遊歩道に敷き均したほか、遊歩道沿いの刈り払い、投棄されたゴミの回収、樹名板の設置、ヤチダモの植樹などを行いました。 当協会では、今後も協定に基づく活動を積極的かつ継続して行う考えです。</p>
活動写真	
	
開会式で挨拶する新谷会長	挨拶される近藤森林管理署長
	
遊歩道への木材チップの敷均し	遊歩道沿線の雑草木の刈り払い